かいりゅうば

Vol.176
令和8年8月31日発行
国土交通省
東北地方整備局
仙台河川国道事務所
仙台南部流域治水出張所
岩沼市館下一丁目２－９
TEL 0223-22-2801

災害時の緊急巡視システム訓練

当出張所では、災害時や気象・海象の状況により、緊急巡視を行っています。

7月15日（水）に、災害時の巡視システムの操作方法確認及び現地状況把握訓練を行いました。

緊急巡視を担当している建設会社へ、迅速な情報の共有を目的として、スマートフォンを貸与しており、災害時に緊急巡視を行った際、巡視システムを使用することで、現場の被災状況を迅速に把握し情報を共有することができます。

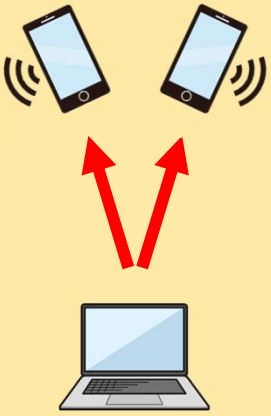
訓練後の7月28日には、熊本県熊本地方でマグニチュード(M)7.1の地震が発生し、最大震度7を観測しました。日本は世界でも有数の地震多発国です。今回の訓練をもとに緊急時にはスムーズに連携がとれるよう迅速な対応に努めます。



▲緊急巡視における留意点の共有



▲巡視システムの動作確認









▲スマートフォンの操作説明



▲現場からの状況報告確認

災害時には「巡視システム」を使用して、スマートフォンに指示を出し、情報共有や現地対応をスムーズにできるよう、訓練をしています！



お天王さん祭り（八重垣神社例祭）


▲神輿が海へ向かう様子



▲神輿渡御（みこしとぎょ）による禊（みそぎ）の様子

7月25日（土）・26日（日）に、山元町笠野地区にある八重垣神社で、八重垣神社社例祭、通称「お天王さん祭り」が行われました。

「お天王さん祭り」は、笠野の里の牛頭天王（ごずてんのう）（笠野の天王さん）を祀る天王社のお祭りです。

今年は台風の発生が多く「お天王さん祭り」の開催が心配されていましたが、 2日目の26日には、神様が御社殿から神輿に乗って、氏子たちの勇敢な掛け声と共に海へ行く、浜降り（はまおり）神事（しんじ）（神輿渡御（みこしとぎょ））による禊（みそ）ぎが行われ、海上の安全を祈願しました。

～ ウミガメの漂着 ～


▲R8.8.10撮影（山元海岸）

山元海岸および岩沼海岸で、7月から8月までに、ウミガメの遺骸の漂着がありました。

仙台湾南部海岸では、毎年7月から9月にかけてウミガメやイルカの遺骸が打ち上げられていることがあり、今年は例年よりもウミガメの漂着が多く確認されています。

発見した際は、仙台南部流域治水出張所 へ連絡を、お願いします。

＜連絡先＞【☎ 0223-22-2801】

第9回 やまもと「ひまわり祭り」

7月24日(金)～8月2日(日)に、宮城県山元町の海岸近くの約8.2haの土地において、「 第9回 やまもとひまわり祭り 」が開催されました。

東日本大震災で甚大な被害を受けた、沿岸部一帯の地力増進のため、緑肥（肥料）として活用する約300万本の「ひまわり」が、今年も作付けされました。

沿岸部の広大な畑地一面に咲き誇る「 ひまわり 」は大地と訪れた人たちを元気にしてくれる、山元町の夏の風物詩として定着しています。



